



Kirala Smart Server 使い方ガイド





すすめ、天然水。
すすめ、わたし。





このたびは、「キララスマートサーバー」をご利用いただき、誠にありがとうございます。

本品の設置前に、「使い方ガイド」(本書)をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

ご使用前に P.3～6 の「安全上のご注意」を必ずお読みください。

お読みになられたあとも大切に保管してください。

キララオフィシャルサイトにて動画 (<https://kirala.jp/support/guide/>) もご覧いただけます。

目次

まずはじめに	
安全上のご注意	P.3
付属品を確認する	P.7
本体を確認する (各部のなまえ)	P.8
使うための準備から！	
サーバーを設置する	P.11
ウォーターパックを取り付ける	P.13
初期設定をする	P.14
お好みの設定をする	
オートクリーンシステムの開始時刻を変更する	P.15
冷水のチャイルドロックを有効にする (冷水ロック)	P.16
ウォーターケースのイルミネーションを点灯させる	P.16
エコモードを設定する	P.16

使ってみよう！

冷水を飲む	P.17
温水を飲む	P.18
炭酸水を飲む	
炭酸ガスカートリッジを取り付ける	P.19
炭酸水を作る	P.21

消耗品の交換やお手入れの仕方

ウォーターパックを交換する	P.23
炭酸ガスカートリッジを交換する	P.25
お手入れの仕方と保管/廃棄方法	P.26

「あれ、何かおかしいな」と思ったら

故障かなと思ったら	P.30
よくある質問 (Q&A)	P.32

本品について

製品仕様	P.34
交換用品・別売品のご案内	P.34

❖ 安全上のご注意

誤った使い方をしたときの危害や損害の程度を区分して説明しています。
人への危害や財産の損害を防ぐため、必ずお守りください。



警告

「人が死亡または重傷を負う可能性
がある」内容です。



注意

「人が軽傷を負うことや、財産に損害
が発生する可能性がある」内容です。

守っていただく内容を、以下の図記号で説明しています。



してはいけない内容です。



必ずしていただく内容です。

設置するときのご注意



警告



- ・ 水のかかる場所や高温・多湿の場所、直射日光の当たる場所に設置しない。
(事故や感電、発火などの原因)
- ・ 定格 15A、交流 100V のコンセント以外では使用しない。
(事故や感電、発火などの原因)
→本品は日本国内専用仕様です。
- ・ タコ足配線をしない。(事故や感電、発火などの原因)
- ・ 接触不良になりやすい、ゆるくグラグラするコンセントを使用しない。(事故や感電、
発火などの原因)
- ・ 水周りで電源を入れたり、濡れた手で電源プラグを抜き差ししたりしない。(感電の原因)
- ・ アース線を水道の蛇口やガス管、電話のアース線や避雷針へは絶対に取り付けない。
(引火や過電流のおそれ)



- ・ キララまたはキララ正規取扱店以外の第三者から本品を入手した場合、安全性等の
確認のため、設置の前にキララお客様センターまで連絡する。(事故やケガ、故障、
感電、発火などの原因)
- ・ 電源プラグは根元までしっかり差し込む。(事故や感電、発火などの原因)
- ・ アース線を確実に取り付ける。(故障や漏電のとき、感電の原因)
- ・ 丈夫で水平な床に、本品が傾かないよう設置する。(転倒、落下によるケガなどの原因)
- ・ 転倒防止金具を取り付けて、壁などに固定する。(地震などの振動による転倒の原因)
- ・ 移動時は、電源プラグをコンセントから抜く。(事故や感電、断線、発火などの原因)



注意



- ・ 油や可燃性ガスなどが漏れるおそれのある場所（暖房器具やコンロなど）の近くに
設置しない。(事故やケガ、発火の原因)
- ・ 傷つきやすい床の上で、本品をすべらせたり、引きずったりして移動させない。
(床を傷つける原因)
- ・ 屋外では使用・保管しない。(事故やケガ、故障、感電などの原因)
→本品は屋内専用です。
- ・ 本品を横向きに置かない。(事故やケガ、破損の原因)
- ・ 運搬や掃除などの移動時は本品を傾けない。(故障の原因)
- ・ 転倒防止金具をサーバー本体に取り付けるときに、無理にサーバー本体を傾けたり、
倒したりしない。(転倒防止板が外れたり、破損したりする原因)
- ・ 温水、冷水ボタン両方で出水させて、タンク内の空気が抜けたことを確認できるま
では、ヒーターを ON にしない。(ヒーターが破損するおそれ)

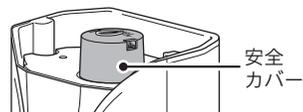


- ・ 必ず、ウォーターケースをサーバー本体にセットする前にウォーターパックを取り
付ける。(水漏れやケガ、破損の原因)

サーバー本体のご注意



- ・濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。(感電の原因)
- ・物を乗せる、よりかかる、傾けるなどの行為をしない。(落下や転倒などによる、事故やケガ、破損、汚れなどの原因)
- ・電源コードを傷つける、破損させる、束ねる、加工する、重いものを乗せる、引っばる、無理に曲げるなどの行為をしない。(感電や故障、火災の原因)
- ・可燃性スプレーを本品の近くで使用しない。(発火などの原因)
- ・お子様、身体の不自由な方(ただし、保護者や付き添いまたは専門家の監督の下で使用する場合を除く)だけで本品を使用しない。(やけどの原因)
- ・転倒させたり、ゆすったりしない。(水漏れやケガ、やけどの原因)
- ・給湯時は温水に手を触れたり、顔を近づけたりしない。(やけどの原因)
- ・背面の放熱パネルなどの高温部に触れない。(やけどの原因)
- ・サーバー本体に水をかけたり、水洗いしたりしない。(事故や感電、故障、発火などの原因)
- ・分解や修理、改造などをしない。(事故やケガ、故障、感電、発火などの原因)
- ・本来の用途目的以外では使用しない。(事故やケガ、破損、破裂、汚れなどの原因)
- ・破損した状態で使用しない。(事故やケガ、汚れなどの原因)
- ・ウォーターケースをセットするときに安全カバーに触れない。(安全カバー内部のウォーターパック開封ニードルによる事故やケガ、故障、感電などの原因)
- ・ウォーターパック交換時や清掃時などに、ウォーターパック開封ニードルを直接触らない。(事故やケガ、故障などの原因)
- ・ステータスライトが白色点滅以外のときにウォーターパックを取り外さない。(水漏れ、故障の原因)
- ・ウォーターケースをセットした状態で移動させない。(水漏れ、故障の原因)



- ・電源プラグを抜くときは、コード部を持たず、必ずプラグ部を持って抜く。(事故や感電、断線、発火などの原因)
- ・雷や停電、または電源コードが損傷、断線した場合は、電源プラグをコンセントから抜く。(事故や感電、発火などの原因)
- ・電源プラグのほこりなどは、乾いた布で拭くなどして定期的に清掃する。(事故や感電、発火などの原因)
- ・使用中に、サーバー本体に水がかかったり、内部に異物が入ったりした場合は、ただちに使用を中止する。その後、電源プラグをコンセントから抜く。(事故や感電、発火などの原因)
- ・使用中に動かなくなったり、本品から異臭、異音がしたりする場合は、ただちに使用を中止する。その後、電源プラグをコンセントから抜く。(事故や感電、発火などの原因)



注意



- ・キララ専用のウォーターパック以外の飲料は入れない。(故障や水質悪化の原因)
- ・推奨使用環境温度(16～32℃)以外の場所には設置しない。(水の凍結、事故やケガ、破損の原因)
- ・使用しない場合でも電源プラグは抜かない。(水質悪化の原因)
- ・火気を近づけない。(火災・故障の原因)
- ・お手入れのときは次の洗浄剤(シンナー、ベンジン、殺虫剤、塩素系・酸性タイプ)を使用しない。(ひび割れ・感電・引火・有毒ガス発生の原因)
- ・ウォーターケースをセットするときは、ウォーターケースを落下させたり、勢いをつけてセットしたりしない。(サーバー本体転倒によるケガの原因)
- ・ウォーターケースをセットした後、水がなくなるまでウォーターケースを持ち上げたり、ウォーターパックに触れたりしない。(水漏れ、故障の原因)
- ・サーバー本体にウォーターケースをセットしたままの状態、ウォーターパックを交換しない。(水漏れやケガ、故障の原因)
- ・ウォーターパックを床などに落とさない。(ウォーターパックの破損や水漏れの原因)



- ・ウォーターパックを取り付けるときは、正しい向き(穴が上側)でしっかりフックにかける。(水漏れ、故障の原因)
- ・再加熱やオートクリーンをした直後は、エコモードでも温水が高温(約90℃)になるので注意する。(やけどの原因)
- ・温水を出水した後、出水口に手などを近づけない。(やけどの原因)
→温水を出水した直後、少量の温水が出水口から出ることがありますが故障ではありません。

炭酸シェイカーについてのご注意



警告



- ・キララ専用の炭酸シェイカー以外を使用しない。(事故やケガ、破損の原因)
- ・炭酸水生成中にキャップをゆるめない。(事故やケガ、破損の原因)
- ・炭酸水生成後は、ボトル内の圧力が高まるため、キャップを開けるときは絶対に人に向けてない。(事故やケガ、破損の原因)
- ・直射日光が当たる場所、または環境温度が5℃を下回ったり、40℃を超えたりするような場所(火気の近くや車中)では使用・保管しない。(破裂の原因)
- ・炭酸シェイカーを洗浄するときは、食洗機を使用したり、40℃を超えるお湯につけ置き洗いをしたりしない。(事故やケガ、破損の原因)
- ・落とす、ぶつけるなどの衝撃を与えない。(破損の原因)
→そのまま使い続けると、事故やケガにつながるおそれがあります。
- ・変形、変色、傷や破損がある状態で使用しない。(事故やケガ、破裂の原因)
→新しい炭酸シェイカーと交換してください。



- ・キャップは均等に、ゆるみのないように締めつける。(事故やケガ、破損の原因)
- ・炭酸ガスを注入するときは、炭酸コネクターに炭酸シェイカーが確実に接続できていることを確認する。(事故やケガ、破損の原因)
- ・炭酸水生成後は、ボトル内の圧力が高まるため、キャップをゆっくりとゆるめる。(事故やケガ、破損の原因)



注意



- ・サーバーの冷水以外(サーバーの温水や水道水、その他飲料)で炭酸水を作らない。(事故やケガ、破損の原因)
- ・炭酸シェイカーのボトルに直接口をつけて飲まない。(事故やケガ、破損の原因)
→炭酸水生成後は、別の容器に移し替えてください。



- ・炭酸水を作るときは、ボトルが飛び出さないように、ハンドルとボトル両方を手で支えながら振る。(事故やケガ、破損の原因)
→ハンドルのみを持って振ると、ボトルが外れることがあります。
- ・使用期限(使用開始から2年)を必ず守る。(事故やケガ、破損の原因)

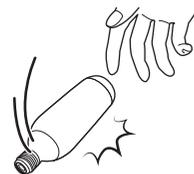
炭酸ガスカートリッジについてのご注意



警告



- ・キララ専用の炭酸ガスカートリッジ以外は使用しない。(事故やケガ、破損の原因)
- ・直射日光が当たる場所、または環境温度が5℃を下回ったり、40℃を超えたりするような場所(火気の近くや車中)では使用・保管しない。(破裂の原因)
- ・炭酸ガスカートリッジに穴をあけたり、切断したりしない。(破裂の原因)
- ・炭酸ガスカートリッジに腐食(サビ)、傷、変形がある場合は使用しない。(破裂の原因)
- ・炭酸ガスカートリッジ内の炭酸ガスがなくなるまで、炭酸ガスカートリッジを取り外さない。(事故やケガ、破損、ガス漏れの原因)
- ・炭酸ガスの入っている炭酸ガスカートリッジを廃棄しない。(破裂の原因)
- ・気圧や温度差が大きな場所(飛行機や高地など)への持ち運びや同様の場所での使用はしない。(炭酸ガスカートリッジに高圧ガスが充填されているため、事故やケガ、破損の原因)
- ・お子様やペットに触らせない。(事故やケガの原因)
- ・落とす、ぶつけるなどの衝撃を与えない。(破損の原因)
そのまま使い続けると、事故やケガにつながるおそれがあります。



使用中及び使用後は、炭酸ガスカートリッジが非常に低温となります。
次の注意事項を守って使用してください。(故障やガス漏れ、凍傷の原因)

凍傷になった場合は、こすらずにぬるま湯で患部を加熱し、
ガーゼなどで軽く包み、速やかに医師の治療を受けてください。



警告



- ・炭酸ガスカートリッジの取り付け・取り外しは、滑り止めの付いた軍手やゴム手袋などを使用し、素手や濡れた手などで触れない。
- ・炭酸ガスカートリッジから直接噴出した炭酸ガスや使用中の炭酸ガスカートリッジに触れない。また、絶対に人に向けてない。
- ・炭酸ガスカートリッジを取り付けるときは、ねじ込んでいる途中でゆるめない。
- ・炭酸ガスカートリッジを取り付けるときは、炭酸ガスが少量噴射しても、取り付けを中断せず、そのまま一気にねじ込む。
- ・炭酸ガスが残っている状態で炭酸ガスカートリッジを取り外して、炭酸ガスが勢よく噴き出した場合は、炭酸ガスや炭酸ガスカートリッジを素手で触らないように注意しながら、炭酸ガスカートリッジを屋外へ置き、炭酸ガスがなくなるまで放置する。合わせて、部屋を換気する。



注意



- ・炭酸ガスカートリッジをガス取付口にねじ込むときは、炭酸ガスカートリッジの先端などを取付口の端に当てない。(事故やケガ、破損の原因)



- ・炭酸ガスカートリッジを取り付けるときは、金具などに手を挟まないように注意する。(ケガの原因)

❖ 付属品を確認する

■ 付属品

開封時にサーバー本体と、付属品がすべて揃っていることを確認してください。

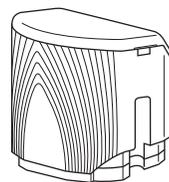
使い方ガイド (本書)
1冊



スマート設置ガイド
1枚



ウォーターケース
1個



炭酸コネクター用
メンテナンスキット
1個

※サーバー本体下部にあるガス取付口カバー (P.8) の本体側に、テープで仮留めして同梱されています。

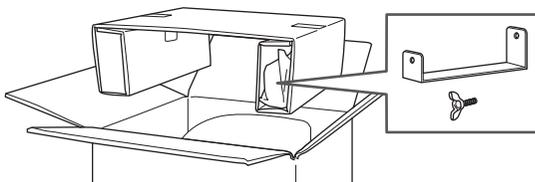


転倒防止金具
1個

※サーバー本体上側の梱包材に同梱されています。本体側固定用ネジ1本付きです。

※転倒防止金具は同梱されておりません。

ご希望の場合は、Kiralaリレーションシップセンターまでご連絡ください。



キララ専用
炭酸ガスカートリッジ
1本



キララ専用
炭酸シェイカー
1個



※炭酸ガスカートリッジ、炭酸シェイカーは別売品です。
詳しくは、キララオフィシャルサイト (www.kirala.jp) をご覧ください。

❖ 本体を確認する（各部のなまえ）

■ 本体【正面】

ステータスライト

操作部（正面）

出水口

ドリップトレイ

こぼれた水や水滴がここに溜まります。

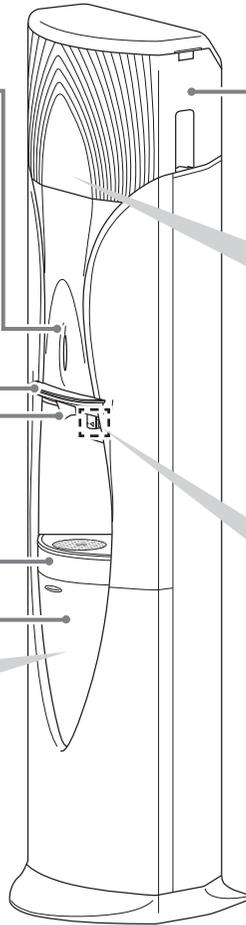
ガス取付口カバー

ガス取付口
（ガス取付口カバー内部）

炭酸ガスカートリッジ
を取り付けます。



ガス
取付口



ウォーターケース

ウォーターパック
開封ニードル

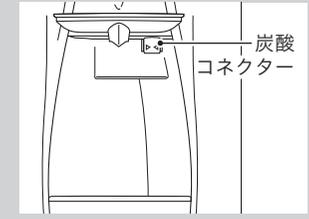
ウォーターケースをセットした際にウォーターパックへ穴をあけます。



ウォーターパック
開封ニードル

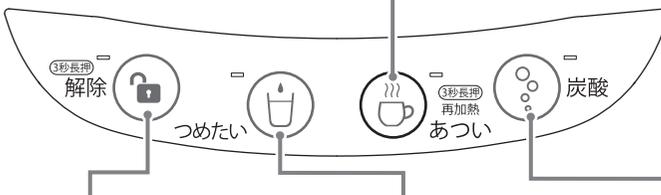
炭酸コネクター

炭酸水を作るときに炭酸シェイカーを取り付けます。



炭酸
コネクター

■ 操作部（正面）



ロック解除ボタン
（ロック解除ランプ）

押し続ける（約3秒）と、ロックが解除されます。ロック中はランプが点灯します。

冷水ボタン（冷水ランプ）

ロック解除状態で押しと、出水口から冷水が出ます。ロック解除中はランプが点灯します。

温水ボタン（温水ランプ）

ロック解除状態で押しと、出水口から温水が出ます。ロック解除中はランプが点灯します。ロック中に押し続ける（約3秒）と、再加熱できます。

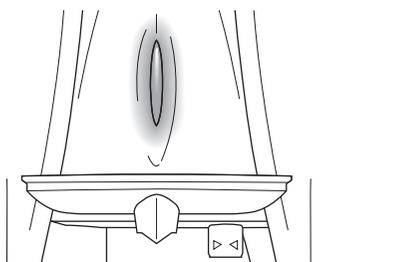
炭酸ボタン（炭酸ランプ）

炭酸シェイカーをセットしてからロック解除状態で押しと、炭酸ガスが注入されます。ロック解除中はランプが点灯します。



先端の尖ったものやツメでボタンを押さないでください。ボタン表面が裂けて穴が開いてしまうことがあります。

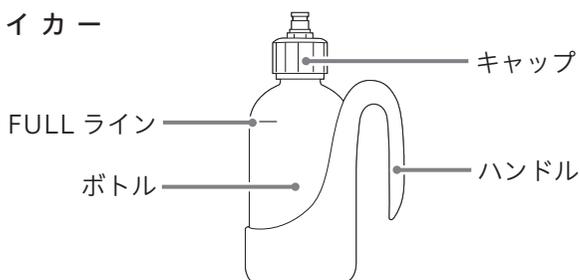
■ ステータスライト



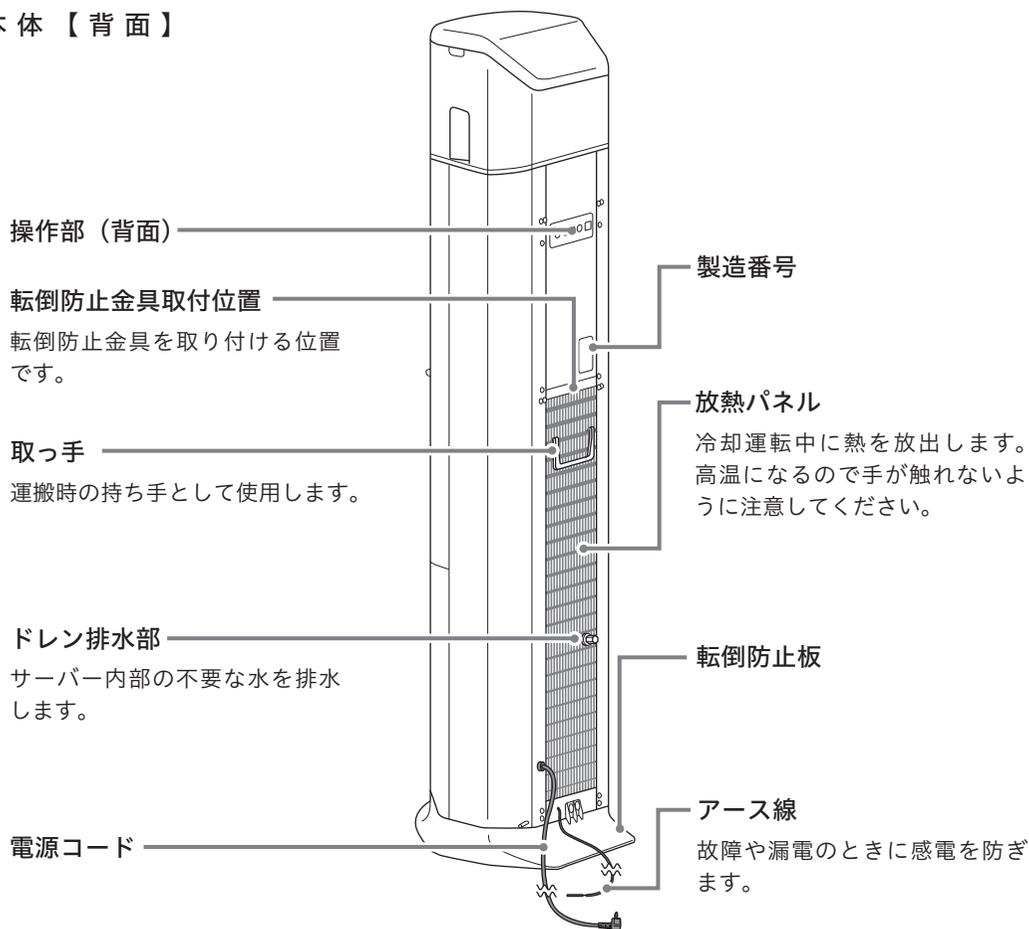
LED色	パターン	サーバーの状態	説明
白色	点灯	通常運転中	通常に運転している状態です。
	点滅	初期設定中	初期設定中です。初期設定についてはP.14をご覧ください。
		水切れ	残りの水がありません。ウォーターパックを交換してください。(P.23) ・水切れのまま放置しておくとな体の動作異常が起こる原因となります。 ・水切れの状態ではオートクリーンシステムが開始されません。
		ヒーター OFF	・電源が切れた状態のまま5分以上経過したため、初期設定状態になっています。操作部(背面)のヒーターボタンを押してヒーターをONにし、オートクリーンシステムの開始時間を再設定してください。(P.15)
なし	消灯	エコモード運転中	エコモード運転(節電運転)中です。
水色	点灯	オートクリーン中	オートクリーンシステムが作動中です。オートクリーンが完了するまで温水、冷水を出すことができません。(P.15) オートクリーン開始から完了まで約2時間かかります。
	点滅	オートクリーンエラー	オートクリーンシステムが作動していません。電源プラグを一度抜いて、差し直してください。何度もこのエラーが発生する場合は、キララお客様センターにお問い合わせください。
赤色	点灯	本体動作異常	異常発熱、センサー異常など本体に異常が起きています。キララお客様センターにお問い合わせください。

■ キララ専用炭酸シェイカー

炭酸水を作るときに使用する、キララ専用の容器です。



■ 本体【背面】



■ 操作部（背面）

冷水ロックボタン

冷水を出水するときにロック解除操作が必要かどうかを設定します。

イルミネーションボタン

ウォーターケース内を照らすイルミネーションの明るさを設定します。

ヒーター（温水加熱）ボタン（ヒーターランプ）

水を加熱するためのヒーターをONにします。必ずON（ヒーターランプ点灯）にご使用ください。



オートクリーンシステム時間設定ボタン

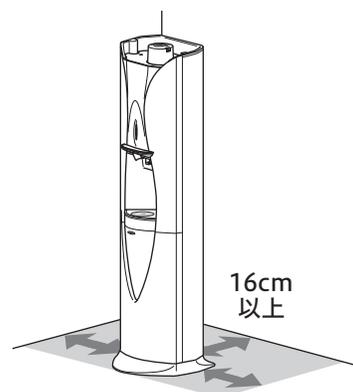
オートクリーンシステムを開始する時間を設定します。

エコモードボタン

エコモードに設定できます。(P.16) 温水温度と冷水温度を調節して、消費電力を抑えます。

設置場所について

- ・ 本品は屋内専用です。屋外に設置しないでください。
- ・ 丈夫で水平な床の上に設置してください。
- ・ 周囲の家具や壁などから16cm以上離して設置してください。
- ・ 直射日光の当たる場所、ヒーターやストーブの近くなど高温になる場所、湿度の高い場所や水のかかる場所、ほこりの多い場所には設置しないでください。



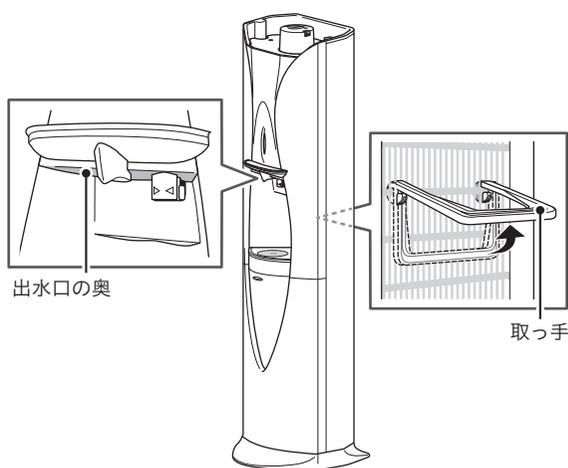
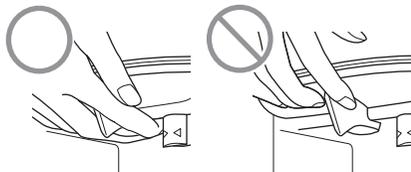
1. 梱包箱からサーバー本体を取り出す。

取り出すときに落としたり、倒したりしないようご注意ください。

2. 正面の出水口の奥と背面の取っ手をしっかり持って設置場所に移動させる。

サーバー本体が傾かないように移動させてください。

- ・ 出水口の手前側を持たないでください。
(操作部が破損するおそれ)



<p>傷つきやすい床の上で、本品をすべらせたり、引きずったりして移動させない。(床を傷つける原因)</p> <p>注意</p>	<p>本品を横向きに置かない。(破損の原因)</p>
--	----------------------------

サーバー設置の際、合わせて転倒防止金具とアース線の取り付けをおすすめします。

※転倒防止金具は同梱されておりません。ご希望の場合は、Kiralalリレーションシップセンターまでご連絡ください。

■ 転倒防止金具の取り付け

地震や振動によるサーバーの転倒を防止するため、転倒防止金具でサーバー本体を壁などに固定してください。

事前に以下を準備してください。

転倒防止金具：1個



※サーバー本体上側の梱包材に同梱されています。(P.7)

本体側固定用ネジ①：1本



市販の壁側固定ネジ②：1本



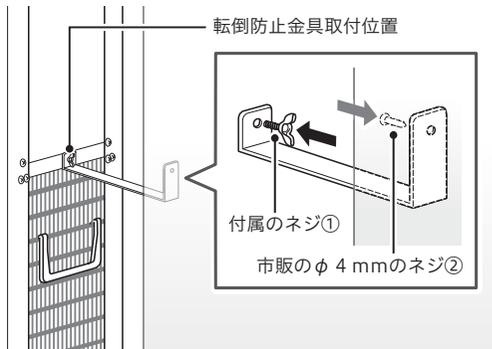
※壁側固定ネジ（1本）は同梱されておりません。
お客様の設置環境に合わせた種類と長さの市販のφ4mmのネジを別途ご用意ください。

1. 転倒防止金具を付属の本体側固定用ネジ①で本体に固定する。

転倒防止金具を図の向きで本体背面の転倒防止金具取付位置へ固定してください。

2. 市販のφ4mmのネジ②で転倒防止金具の壁側を壁などへ固定する。

壁などにネジで固定する前に慎重に位置を決めて、取り付け位置がずれないようにご注意ください。



注意

転倒防止金具をサーバー本体に取り付けるときに、無理にサーバー本体を傾けたり、倒したりしない。
(転倒防止板が外れたり、破損したりする原因)

サーバー本体を転倒防止金具で固定できない場合でも、転倒防止の対策を十分に行ったうえでご使用ください。

■ アース線の取り付け

万一の感電事故防止のために、アース線の取り付け（接地）をおすすめします。

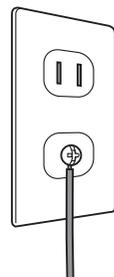
アース端子がある場合：アース線をアース端子に接続する。

アース端子がない場合：法的有資格者によるD種接地工事を行ってください。



警告

アース線を水道の蛇口やガス管、電話のアース線や避雷針へは絶対に取り付けない。
(引火や過電流のおそれ)



- ・ウォーターパックに記載されている賞味期限を必ずお守りください。
- ・ウォーターパック設置後は2週間以内に飲み切ってください。



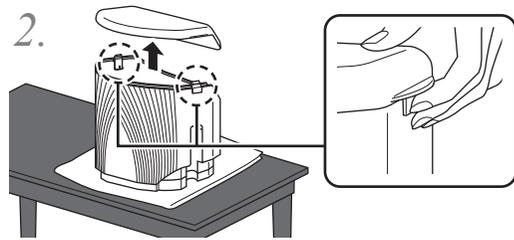
注意

- ・必ず、ウォーターケースを本体にセットする前にウォーターパックを取り付ける。(水漏れやケガ、破損の原因)
- ・ウォーターパックを取り付けるときは、正しい向き(穴が上側)でしっかりフックにかける。(水漏れ、故障の原因)
- ・ウォーターパックを床などに落とさない。(ウォーターパックの破損や水漏れの原因)

1. 梱包箱からウォーターケースを取り出し、平らな安定した場所に置く。

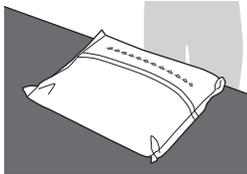
2. ウォーターケースの上フタを開ける。

開けにくいときはウォーターケースの両サイドにある突起を軽く押してください。

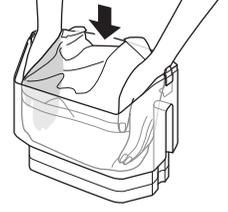


3. ウォーターパックの矢印マーク(⇨)を上側に向けて、正しい向きでウォーターケースに入れる。

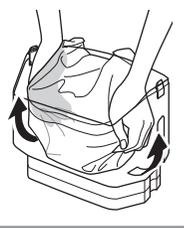
- ①矢印を自分側に向けて置く ②下側の両角を手でおさえる ③左右両側を手で抱えるように持つ



- ④矢印を上に向けてパックを立てる ⑤そのままケースに入れる



パックの下側にシワができていたら、下側の両角辺りを手で外側にたぐり寄せ、シワをなくしてください。

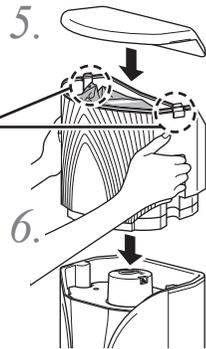


4. ウォーターパックの穴を、ウォーターケース内側のフックに左右とも刺し通す。

5. ウォーターケースの上フタを閉める。

6. くぼみ部分に指を入れてウォーターケースを両手でしっかり持ち、まっすぐサーバー本体にセットする。

ウォーターケースの「Kirala」マークが正面にくる向きで、サーバー本体にセットしてください。



注意

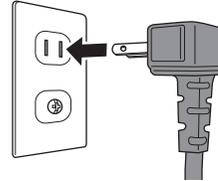
- ・ウォーターケースをセットするときは、ウォーターケースを落下させたり、勢いをつけてセットしたりしない。(サーバー本体転倒によるケガの原因)
- ・ウォーターケースをセットした後、水がなくなるまでウォーターケースを持ち上げたり、ウォーターパックに触れたりしない。(水漏れ、故障の原因)



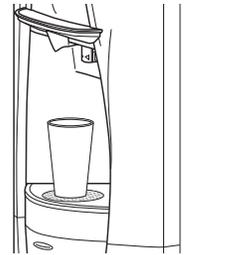
温水、冷水ボタン両方で出水させて、タンク内の空気が抜けたことを確認できるまでは、ヒーターを ON にしない。(ヒーターが破損するおそれ)

1. 電源プラグをコンセントに差し込む。

初期設定が始まり、ステータスライトが白色点滅します。



2. サーバー内のタンクに水を行きわたらせるために、30分程度待つ。



3. コップを出水口の下に置く。

4. 操作部（正面）のロック解除ボタンを押し続ける（約3秒）。

ロックが解除されるとロック解除ランプが消灯し、冷水/温水/炭酸ランプが点灯します。

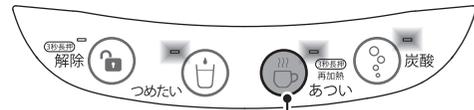
・約10秒経過するとロック状態に戻り、ロック解除ランプが点灯します。



ロック解除ボタン

5. 温水ボタンを押し続けて（約1分）、温水タンク内の空気を抜き、出水を確認する。

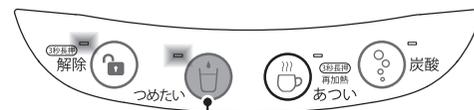
初めは約1分ほど空気が出てきますが、温水ボタンを押し続けます。コップ1杯分程度まで出水させ、温水タンク内の空気を抜いてください。



温水ボタン

6. 冷水ボタンを押して、出水を確認する。

コップ1杯分程度まで出水させ、冷水タンク内の空気を抜いてください。



冷水ボタン

7. 操作部（背面）のヒーターボタンを押す。

ヒーターが ON になり、ヒーターランプが点灯します。

ステータスライトが白色点滅から白色点灯に変わり、初期設定が完了します。



ヒーターボタン

冷水は約60分後、温水は約40分後においしく飲めるようになります。

初期設定では、自動的にオートクリーンシステムが「12時間後」に始まる設定になります。オートクリーンシステム作動中（約2時間）は冷水、温水ともに出水できません。オートクリーンシステムが始まる時間を設定する場合は、次ページをご覧ください。

オートクリーンシステムの開始時刻を変更する

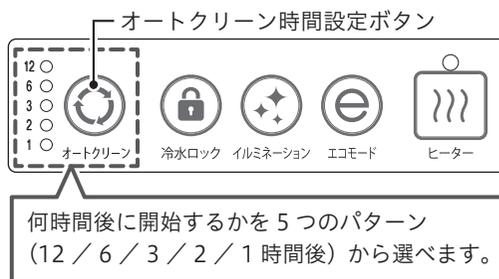
オートクリーンシステムは、1日1回自動的に熱水を循環させて、サーバー内の衛生状態を保つ機能です。オートクリーンが完了するまでの所要時間は**約2時間**です。使い始めは、電源を入れてから**12時間後に始まるよう設定されています。**

1. 操作部（背面）のオートクリーンシステム時間設定ボタンを押し続ける（約3秒）。

以前の設定がリセットされ、時間を再設定できます。はじめは「12時間後」のランプが点滅します。

2. オートクリーンシステム時間設定ボタンを繰り返し押し、希望時間のランプを点滅させる。

- ・約10秒後に選んだ時間のランプが点滅から点灯に変わり、設定が完了します。
- ・毎日、設定した時刻からオートクリーンシステムが始まります。
- ・一度開始時刻を設定した後も、いつでも変更できます。



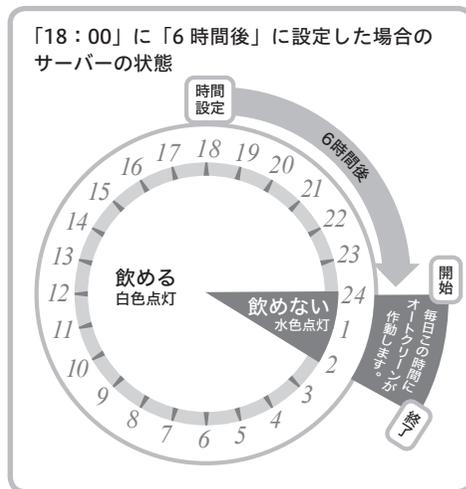
希望の時刻に開始するには

例：毎日24:00にオートクリーンシステムを開始したい場合

以下の時刻に設定を行ってください。

設定を行う時刻	設定する時間	オートクリーン作動時刻
12:00	12時間後	24:00 ~ 2:00
18:00	6時間後	
21:00	3時間後	
22:00	2時間後	
23:00	1時間後	

※そのほかの時刻からオートクリーンシステムを開始したいときは、開始したい時刻から逆算して、12 / 6 / 3 / 2 / 1時間前に設定してください。

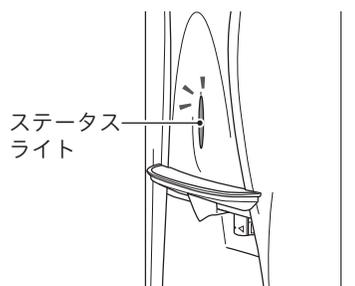


ステータスライトについて

ステータスライトの点灯状態でオートクリーンシステムの作動状況が分かります。

水色点灯：オートクリーンシステムが正しく作動しています。オートクリーンが完了するまで約2時間のあいだは出水できません。（サーバー設置場所の室内温度や使用状況によりオートクリーンが完了するまでの所要時間が前後することがあります。）

水色点滅：オートクリーンシステムが正しく作動していません。電源プラグを一度抜いて、差し直してください。何度もこのエラーが発生する場合は、キララお客様センターにお問い合わせください。



冷水のチャイルドロックを有効にする（冷水ロック）

操作部（背面）の冷水ロックボタンを押すことで、冷水ロックあり／なしを切り替えることができます。（初期設定は「なし」）

冷水ロックを「あり」に設定した場合は、冷水を出す前にロック解除ボタンを押し続ける（約3秒）ことが必要です。

- ・冷水ロックが「なし」に設定されている場合は常に冷水ランプが点灯し、ロック解除操作なしで冷水を出水できます。
- ・お子様が誤って冷水を出水させてしまうなどの可能性がある場合は、冷水ロックを「あり」に設定してください。
- ・この設定が利用できるのは冷水の出水のみです。温水の出水、炭酸ガスの注入時には、ロック解除操作が必要です。

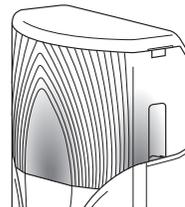
冷水ロックボタン



ウォーターケースのイルミネーションを点灯させる

操作部（背面）のイルミネーションボタンを押すことで、ウォーターケースを照らすイルミネーションの強／弱／OFFを切り替えることができます。（初期設定は強）

イルミネーションボタン



エコモードを設定する

操作部（背面）のエコモードボタンを押すことで、エコモードのON／OFFを切り替えることができます。（初期設定はOFF）エコモードでは冷水温度と温水温度を調節して、消費電力を抑えます。

- ・エコモードにすると、通常運転中のステータスライトが消灯します。
- ・エコモードにすると冷水／温水設定温度が変わります。
- ・通常モード、エコモードでの各設定温度は、下記をご覧ください。

冷水

- ・通常モード時：約 3 ～ 8℃
- ・エコモード時：約 10 ～ 18℃

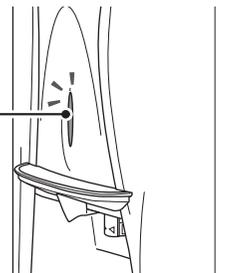
温水

- ・通常モード時：約 83 ～ 93℃
- ・エコモード時：約 60 ～ 70℃

エコモードボタン



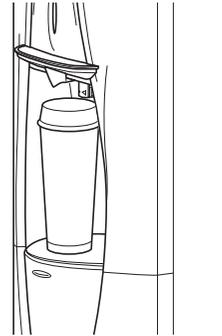
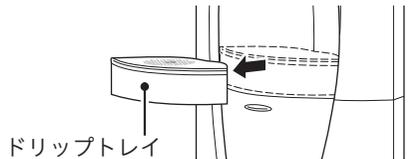
ステータス
ライト



❖ 冷水を飲む

1. 出水口の下にコップなどの容器を準備する。

- ・ 容器を手に持ち、出水口の下にそえてください。
- ・ ドリップトレイを外すと、水筒や高さのある容器なども使用できます。



2. 冷水ボタンを押す。

- ・ 出水口から冷水が出ます。
- ・ 必要な量が出るまで、押し続けてください。
- ・ 冷水ロックを「あり」に設定している場合は、ロック解除ボタンを押し続けて(約3秒)から、冷水ボタンを押してください。



- ・ 冷水の温度は以下のように設定されています。
通常モード時：約 3～8℃ / エコモード時：約 10～18℃
- ・ 連続して冷水を出したり、温水を出した直後に冷水を出したりすると、温度が上記よりも高くなる場合があります。
- ・ オートクリーン直後に冷水を出すと、冷水の温度が上がりやすくなります。
- ・ 天然水に含まれているミネラル成分が結晶化し、白い浮遊物となることがあります。
お飲みになっても、健康に影響はありません。

❖ 温水を飲む

1. 出水口の下にコップなどの容器を準備する。

容器を手に持ち、出水口の下にそえてください。

2. ロック解除ボタンを押し続ける(約3秒)。

ロックが解除されるとロック解除ランプが消灯し、冷水/温水/炭酸ランプが点灯します。

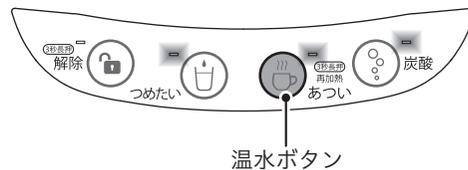
- ・約10秒経過するとロック状態に戻り、ロック解除ランプが点灯します。



ロック解除ボタン

3. 温水ボタンを押す。

- ・出水口から温水が出ます。
- ・必要な量が出るまで、押し続けてください。



温水ボタン

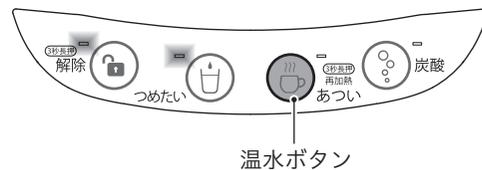
- ・温水の温度は以下のように設定されています。
通常モード時：約 83～93℃/エコモード時：約 60～70℃
- ・連続して温水を出したり、冷水を出した直後に温水を出したりすると、温度が上記よりも低くなる場合があります。
- ・エコモードでも、再加熱やオートクリーンをした直後に温水を出すと、温度が上記よりも高くなる場合があります。
- ・天然水に含まれているミネラル成分が結晶化し、白い浮遊物となることがあります。
お飲みになっても、健康に影響はありません。
- ・温水を出水した直後、少量の温水が出水口から出ることがありますが、故障ではありません。やけどに注意してください。

再加熱する

サーバー内の温水を加熱し直すことができます。
温水がぬるいと感じたときにご使用ください。

1. ロック解除ランプが点灯している状態で、温水ボタンを押し続ける(約3秒)。

- ・温水ランプが点滅し、再加熱が始まります。
- ・再加熱が完了すると温水ランプの点滅が消えます。
- ・再加熱時間は約10分程度です。設定しているモードや使用環境温度によって時間は異なります。



温水ボタン



注意

再加熱した後は、エコモードでも温水の温度が高温(約90℃)になるので注意する。(やけどの原因)

❖ 炭酸水を飲む

炭酸ガスカートリッジ、炭酸シェイカーは別売品です。
詳しくは、キララオフィシャルサイト (www.kirala.jp) をご覧ください。

炭酸ガスカートリッジを取り付ける

炭酸ガスカートリッジを取り付ける際は、P.6 の「炭酸ガスカートリッジについてのご注意」をお読みのうえ、取り付けてください。

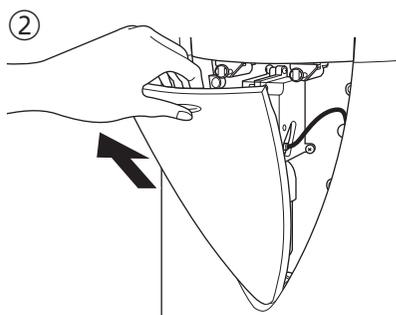
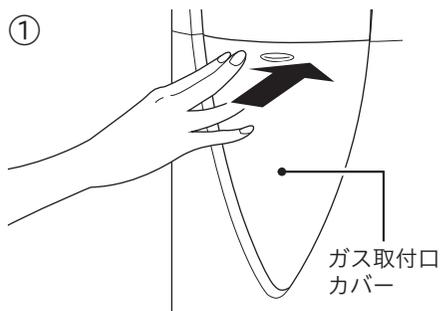
事故やケガ、破損の原因となりますので、以下の注意事項をお守りください。



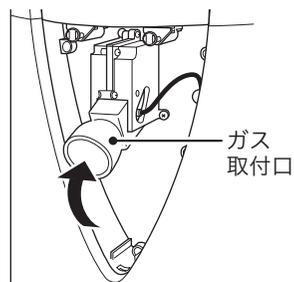
- ・ キララ専用の炭酸ガスカートリッジ以外は使用しない。
- ・ 炭酸ガスカートリッジを床などに落とさない。
- ・ お子様やペットに炭酸ガスカートリッジを触らせない。
- ・ 無理な力を加えない。

1. ガス取付口カバーの上部中央を押してロックを解除し ①)、下部のフックを外してカバーを取り外す ②)。

カバー上部中央をしっかり押さないと、左右いずれかのロックのみが外れ、うまく開かないことがあります。その場合は、もう一度カバー上部中央をしっかりとお押ししてください。



2. ガス取付口を斜めに引き上げる。

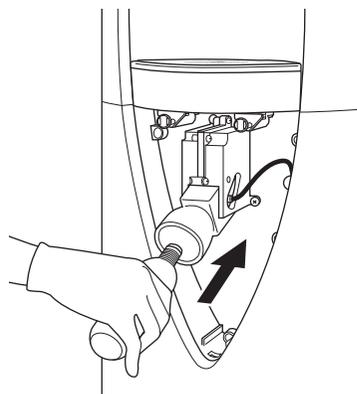


3. 炭酸ガスカートリッジの先端をガス取付口に挿入する。



滑り止めの付いた軍手やゴム手袋などを使用し、素手や濡れた手では触れない。(事故やケガ、破損の原因)

炭酸ガスカートリッジの先端に異物(毛やほこりなど)が付着しているとガス漏れの原因になります。取り付けの前に先端を布などで拭いて取り除いてください。また、ガス取付口に異物が付着していると取り付けできなくなりますので、取り除いてください。

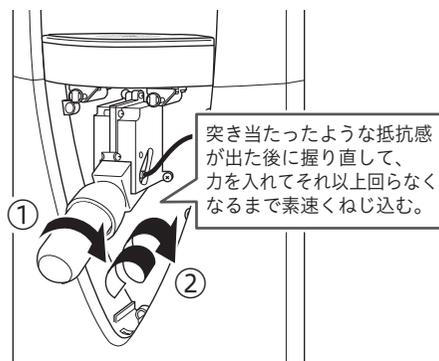


4. 炭酸ガスカートリッジを矢印の方向に回し ①、ねじ込む ②。

突き当たったような抵抗感が出た後に握り直して、力を入れてそれ以上回らなくなるまで素早くねじ込んでください。



- ・ねじ込んでいる途中でゆるめない。(ガス漏れの原因)
- ・ガスが少量噴射しても取り付けを中断せず、そのまま一気にねじ込む。(中断するとガスが噴出し、ケガ・故障の原因)

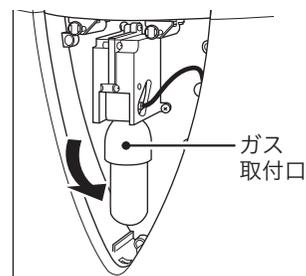


取り付け後に炭酸ガスが漏れる音がしている場合は、カートリッジを締め直してください。締め直すことができない場合は、換気をして音がしなくなるのを確認してから取り外してください。

5. ガス取付口を元の位置に倒す。

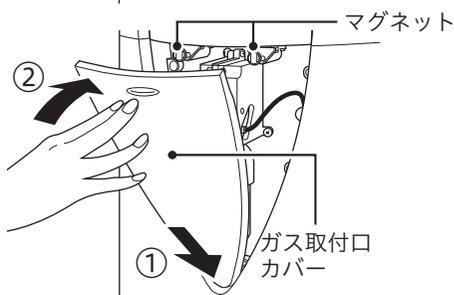


金具などに手を挟まないように注意する。(ケガの原因)



6. ガス取付口カバー下部のフックを引っ掛けて ① から、上部を閉めてカバーを取り付ける ②。

カバー上部中央をしっかり押さないと、左右いずれかのロックのみがかかり、うまく閉まらないことがあります。その場合は、カバー内部のマグネット(2箇所)を押し込み、奥に引っ込めてから、カバーを取り付けてください。



炭酸水を作る

サーバーから注いだ水に炭酸ガスを注入して、炭酸水を作ることができます。

1本の炭酸ガスカートリッジで炭酸シェイカー約40回分の炭酸水が作れます。

※炭酸シェイカーに冷水をFULLライン(245ml)まで入れて作った場合。(使用状況により変わります)
炭酸水を作るときは、P.5の「炭酸シェイカーについてのご注意」をお読みのうえ、炭酸シェイカーを使用してください。

事故やケガ、破損の原因となりますので、以下の注意事項をお守りください。



注意

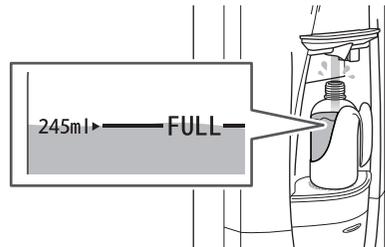
- ・炭酸シェイカーに記載されている使用期限(使用開始から2年)を必ず守る。
- ・接続方法を守って、炭酸シェイカーを炭酸コネクターへ正しく接続する。
- ・キララ専用の炭酸シェイカーを必ず使用する。
- ・サーバーの冷水以外(サーバーの温水や水道水、その他飲料)で炭酸水を作らない。

1. 炭酸シェイカーのキャップを取り外す。

初めて使用する場合は、炭酸シェイカーを水道水で軽くすすいだからご使用ください。

2. 炭酸シェイカーにサーバーから冷水を入れる。

- ・炭酸シェイカーのml表示を目安にして、炭酸水を作りたい量まで冷水を入れてください。
- ・冷水の量はFULLラインが上限です。FULLラインを越えた場合、おいしい炭酸水ができません。

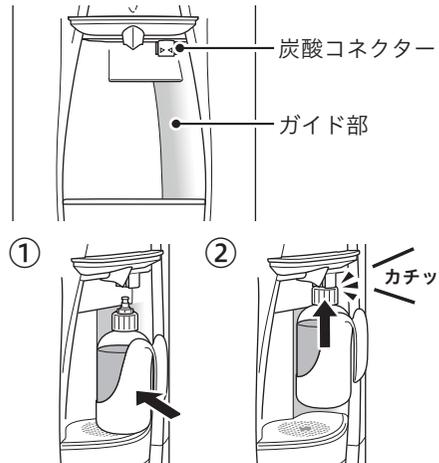


3. 炭酸シェイカーのキャップを、回らなくなるまでしっかりと閉める。

4. 炭酸シェイカーをサーバー本体のガイド部に沿わせて(①)、カチッと音がするまで上に引き上げて(②)炭酸コネクターにセットする。

炭酸シェイカーが炭酸コネクターにセットしにくくなった場合、付属の炭酸コネクター用メンテナンスキットをご使用ください。(P.27)

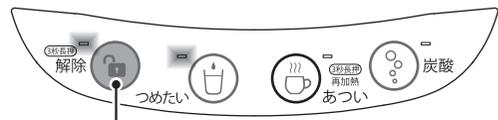
- ・メンテナンスキットはガス取付口カバーの本体側に、テープで仮留めして同梱されています。



5. ロック解除ボタンを押し続ける(約3秒)。

ロックが解除されるとロック解除ランプが消灯し、冷水/温水/炭酸ランプが点灯します。

- ・約10秒経過するとロック状態に戻り、ロック解除ランプが点灯します。



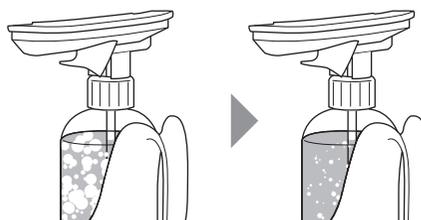
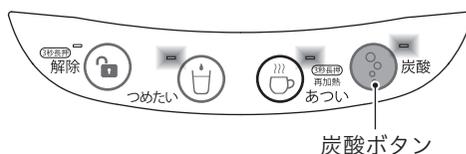
ロック解除ボタン

6. 炭酸ボタンを、炭酸の気泡がでなくなるまで押し続ける。

気泡がでなくなるまでの時間は、冷水の量によって異なります。

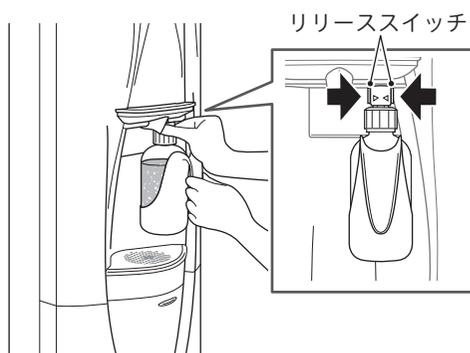
FULL ラインまで冷水を入れている場合、約7秒で炭酸の気泡がでなくなります。

・キャップがしっかり閉まっていないと炭酸の気泡が出続けます。



7. 炭酸コネクター両脇にある水色のリリーススイッチを押して、炭酸シェイカーを取り外す。

取り外すときは、ハンドルをしっかり持ってください。ガス圧により炭酸シェイカーが勢いよく外れることがあります。



8. 炭酸シェイカーをしっかり持って10回程度振り、炭酸をよく混ぜる。

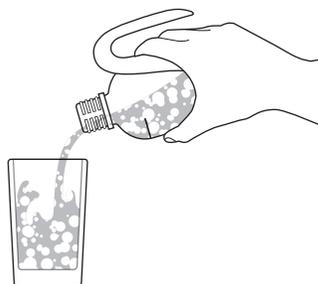
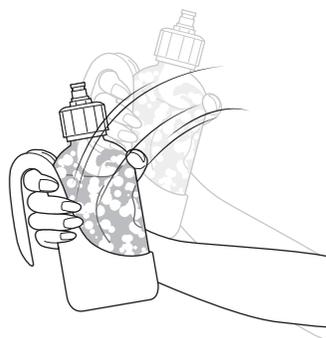
炭酸シェイカーを振る回数で、炭酸量を調整できます。

たくさん振るほど（20回程度）、より強い炭酸水になります。少なめに振ると（2、3回程度）、微炭酸になります。



注意

炭酸水を作るときは、ボトルが飛び出さないように、ハンドルとボトル両方を手で支えながら振る。（事故やケガ、破損の原因）
ハンドルのみを持って振ると、ボトルが外れることがあります。



9. 炭酸シェイカーのキャップをゆっくり開け、コップなど他の容器に炭酸水を注ぐ。

これで炭酸水の完成です。できあがった炭酸水をお楽しみください。

❖ ウォーターパックを交換する

サーバー内の水がなくなると、ステータスライトが白色点滅します。このときはウォーターパックを交換してください。サーバーの構造上、使い切っても約200mLほどウォーターパックに水が残ります。

- ・ウォーターパックに記載されている賞味期限を必ずお守りください。
- ・ウォーターパック設置後は2週間以内に飲み切ってください。



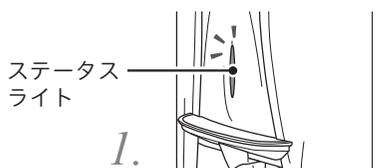
注意

- ・ キララ専用のウォーターパック以外の飲料は入れない。(故障や水質悪化の原因)
- ・ ステータスライトが白色点滅以外のときにウォーターパックを取り外さない。(水漏れ、故障の原因)
- ・ ウォーターパックを取り付けるときは、正しい向き(穴が上側)でしっかりフックにかける。(水漏れ、故障の原因)
- ・ ウォーターパックを床などに落とさない。(ウォーターパックの破損や水漏れの原因)
- ・ サーバー本体にウォーターケースをセットしたままの状態、ウォーターパックを交換しない。(水漏れやケガ、故障の原因)



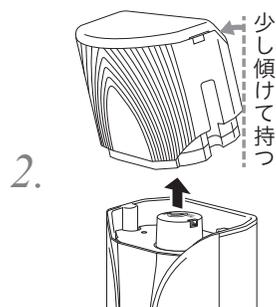
1. ステータスライトが白色点滅していることを確認する。

- ・ 白色点滅は残りの水がないことを示しています。
- ・ サーバーの構造上、使い切っても約200mLほどウォーターパックに水が残ります。

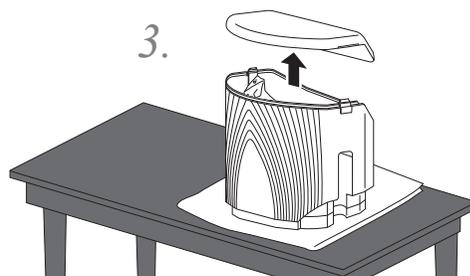


2. サーバー本体からウォーターケースをまっすぐ取り外し、タオルなどを敷いた、平らな安定した場所に置く。

- ・ ウォーターケースとサーバー本体の接続部分から水がこぼれることがあります。タオルなどを敷いた場所にウォーターケースを置いて作業してください。
- ・ ウォーターケースを取り外すときに少し傾けて持つと、残っている水がこぼれにくくなります。

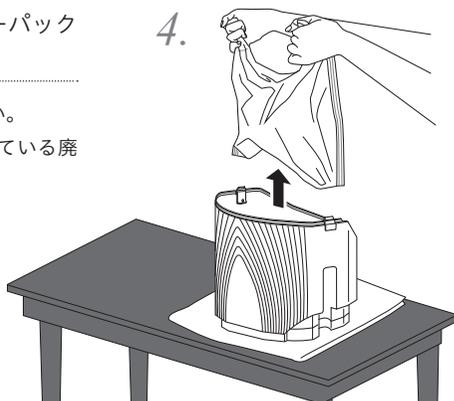


3. ウォーターケースの上フタを開ける。



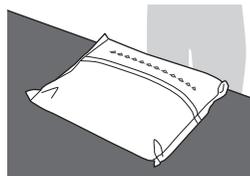
4. ウォーターケースから使い終わったウォーターパックを取り出す。

- ・ウォーターパックに残っている水は廃棄してください。
- ・空になったウォーターパックは、各自治体が指定している廃棄方法に従って廃棄してください。

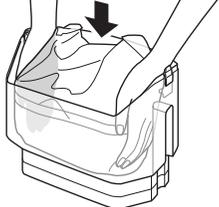


5. ウォーターパックの矢印マーク（⇨）を上側に向けて、未使用のウォーターパックを正しい向きでウォーターケースに入れる。

- ①矢印を自分側に向けて置く ②下側の両角を手でおさえる ③左右両側を手で抱えるように持つ



- ④矢印を上に向けてパックを立てる ⑤そのままケースに入れる

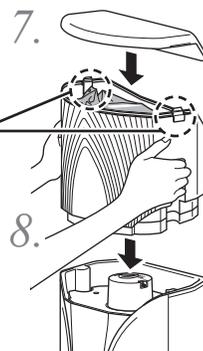


6. ウォーターパックの穴を、ウォーターケース内側のフックに左右とも刺し通す。

7. ウォーターケースの上フタを閉める。

8. くぼみ部分に指を入れてウォーターケースを両手でしっかり持ち、まっすぐサーバー本体にセットする。

ウォーターケースの「Kirala」マークが正面にくる向きで、サーバー本体にセットしてください。



注意

- ・ウォーターケースをセットするときは、ウォーターケースを落下させたり、勢いをつけてセットしたりしない。（サーバー本体転倒によるケガの原因）
- ・ウォーターケースをセットした後、水がなくなるまでウォーターケースを持ち上げたり、ウォーターパックに触れたりしない。（水漏れ、故障の原因）

❖ 炭酸ガスカートリッジを交換する

- ・炭酸シェイカーをセットした状態で、炭酸ボタンを押しても炭酸ガスが噴射しない場合は、炭酸ガスがなくなっています。この場合は、下記手順に従って炭酸ガスカートリッジを交換してください。
- ・炭酸ガスカートリッジを交換するときは、P.6の「炭酸ガスカートリッジについてのご注意」をお読みのうえ、交換してください。

事故やケガ、破損の原因となりますので、以下の注意事項をお守りください。



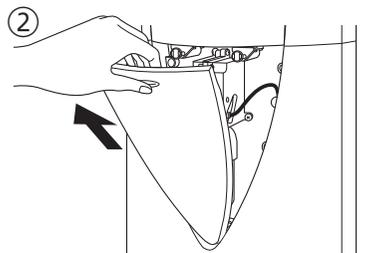
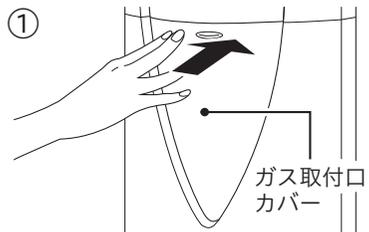
警告

- ・キララ専用の炭酸ガスカートリッジ以外を使用しない。
- ・炭酸ガスカートリッジを床などに落とさない。
- ・お子様やペットに炭酸ガスカートリッジを触らせない。
- ・無理な力を加えない。
- ・炭酸ガスカートリッジ取り付け後は、炭酸ガスがなくなるまで外さない。

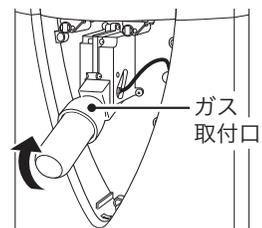
1. 炭酸シェイカーをセットした状態で、ロック解除ボタンでロック解除後に炭酸ボタンを押し、炭酸ガスが噴射しないことを確認する。

2. ガス取付口カバーの上部中央を押してロックを解除し (①)、下部のフックを外してカバーを取り外す (②)。

カバー上部中央をしっかりと押さないと、左右いずれかのロックのみが外れ、うまく開かないことがあります。その場合は、もう一度カバー上部中央をしっかりと押してください。



3. ガス取付口を斜めに引き上げる。



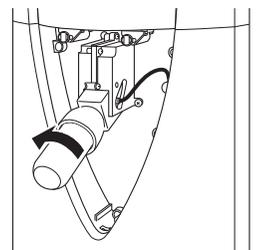
4. 炭酸ガスカートリッジを矢印の方向に回して取り外す。



警告

滑り止めの付いた軍手やゴム手袋などを使用し、素手や濡れた手などで触れない。(事故やケガ、破損の原因)

5. P.20の手順3以降に従って、炭酸ガスカートリッジを取り付ける。



❖ お手入れの仕方と保管／廃棄方法

お手入れの仕方

ご使用のたびにしていきたいこと

炭酸シェイカー

- ①炭酸シェイカーからボトルを取り外します。
右図のように両手で持ち、取り外してください。
- ②ボトルからキャップを取り外します。
- ③ハンドル、ボトル、キャップをそれぞれ水で洗ってください。

- ・ 食器洗浄機の使用や熱湯消毒をしないでください。
- ・ 次の洗浄剤（シンナー、ベンジン、塩素系・酸性タイプ）や目が粗い布、硬いブラシなどを使用しないでください。
- ・ 変形等の異常が発生した場合は使用しないでください。

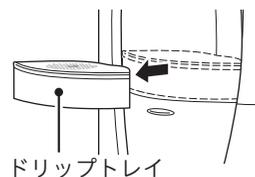


週1回はしていきたいこと

ドリフトレイ

トレイの中に水がたまっていたら捨ててください。

- ・ トレイを外し、台所用中性洗剤で汚れを落とした後、よくすすぎ、乾いた布で水分を拭き取ってください。
- ・ 食器洗浄機を使用しないでください。



放熱パネル（背面）

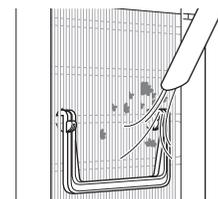
掃除機で放熱パネル（背面）に付着したちりやホコリを取り除いてください。

ウォーターケース

水で薄めた中性洗剤（約1%）を使用し、柔らかい布で汚れを拭き取ってください。

出水口、サーバー本体表面

除菌用アルコール等を染み込ませた布等で汚れを拭き取ってください。



2週間に1回程度していきたいこと

ウォーターパック開封ニードル

上フタを外した空のウォーターケースをセットし、直接触らないように注意しながら、露出したウォーターパック開封ニードルを除菌、清掃してください。

- ・ 除菌用アルコール等を染み込ませた布等で汚れをふき取ってください。



ウォーターパック開封ニードルを直接触らない。（事故やケガ、故障などの原因）



調子が悪いと感じたらしていただきたいこと

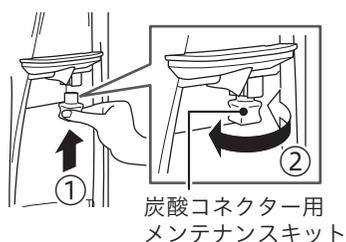
炭酸コネクター

炭酸コネクターに炭酸シェイカーが取り付けにくくなったときに行ってください。

- ① 付属の炭酸コネクター用メンテナンスキットを炭酸コネクターに差し込みます。

炭酸コネクター用メンテナンスキットは、サーバー本体下部にあるガス取付口カバー (P.8) の本体側に、テープで仮留めして同梱されています。

- ② 炭酸コネクター用メンテナンスキットを2～3回ほど回転させてください。



1週間程度使用しない場合は

ご使用前に200mL程度、冷水と温水を捨ててからご使用ください。

長期間使用しない場合は

旅行などで長期間使用しない場合も、オートクリーンシステムでサーバー内を清潔に保つため、電源を切らないでください。

長期間電源が切られていた場合は、以下の操作を行ってください。

- ① 排水する。(P.28)
- ② 電源プラグを抜き、差し直す。
- ③ ウォーターパックを交換する。(P.23)
- ④ 操作部(背面)のヒーターボタンを押し、ヒーターをONにする。
- ⑤ オートクリーンシステムの開始時刻を再設定する。(P.15)

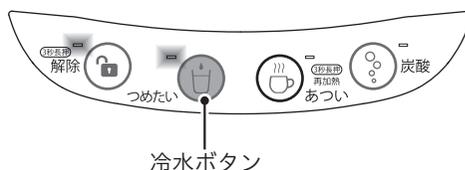
サーバー内の水の排水方法

以下のような場合は、サーバー内の水をすべて排水してください。

- ・ 長期間電源が切れていたとき
- ・ ウォーターパックに記載された賞味期限を過ぎたとき
- ・ ウォーターパックを交換してから2週間以上経ったとき
- ・ お引っ越しなどで本体を移動させるとき

1. 水が出なくなるまで、冷水ボタンを押し続ける。

- ・ 出水口から冷水が出水します。水を受けるためのバケツなどをあらかじめ用意しておいてください。
- ・ 水が出なくなるまでの出水量は約1.8Lです。
- ・ 冷水ロックを「あり」に設定している場合は、ロック解除ボタンを押し続けて(約3秒)から、冷水ボタンを押してください。



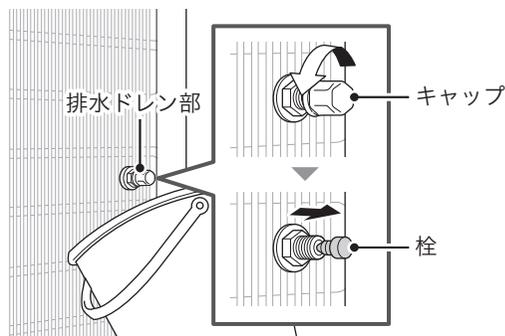
2. 電源プラグをコンセントから抜き、8時間程度待つ。

3. 転倒防止金具を外し、サーバー本体を広い場所に移動させる。

- ・ サーバー本体が倒れないよう平らな安定した場所に置いてください。
- ・ 移動させるときは傾けたり、倒したりしないよう注意してください。

4. 本体背面の排水ドレン部のキャップを外し、内側の栓を抜く。

- ・ 栓を抜くと勢いよく水が飛び出ます。あらかじめ排水ドレン部にバケツを近づけ、水を受ける準備をしてから栓を抜いてください。
- ・ 排水ドレン部から排出される水の量は約2.3Lです。
- ・ 再び水を入れて使用するときは、オートクリーンを「1時間後」に開始する設定にして、オートクリーンを行ってから使用してください。(P.15)



保管方法

以下の注意事項を守って保管してください。

■ サーバー本体

- ・ お子様やペットの手の届かない場所に保管してください。
- ・ 水のかかる場所や高温・多湿の場所、直射日光の当たる場所では保管しないでください。
- ・ 油や可燃性ガスなどが漏れるおそれのある場所（暖房器具やコンロなど）の近くに保管しないでください。
- ・ 横向きに保管しないでください。
- ・ 物を乗せる、よりかかる、傾けるなどの行為をしないでください。
- ・ 乱暴に取り扱わないでください。

■ 炭酸ガスカートリッジ

- ・ お子様やペットの手の届かない場所に保管してください。
- ・ 直射日光が当たる場所、または環境温度が5℃を下回ったり、40℃を超えたりするような場所（火気の近くや車中）では保管しないでください。
- ・ 乱暴に取り扱わないでください。

■ 炭酸シェイカー

- ・ 清潔な状態で風通しのよい場所に保管してください。
- ・ お子様やペットの手の届かない場所に保管してください。
- ・ 冷凍庫で保管しないでください。
- ・ 直射日光が当たる場所、または環境温度が5℃を下回ったり、40℃を超えたりするような場所（火気の近くや車中）では保管しないでください。
- ・ 乱暴に取り扱わないでください。

廃棄方法

- ・ **レンタルプランの場合**：サーバー本体はキララにご返却ください。詳しくはキララお客様センターまでご連絡ください。
- ・ **購入プランの場合**：個人のお客様は、各自治体が指定している廃棄方法に従ってください。法人のお客様は、産業廃棄物として正しく処理してください。
- ・ サーバー本体以外は、以下の注意事項を守って廃棄してください。

■ 炭酸ガスカートリッジ

- ・ 使用済みの炭酸ガスカートリッジは、蓋（封板）に穴が開いてガスを使い切っていることを確認してください。穴が開いていない中身の入った炭酸ガスカートリッジを焼却しますと、破裂のおそれがあります。
- ・ 各自治体が指定している廃棄方法に従ってください。
- ・ 傷や亀裂が入った場合は、使用を中止して廃棄してください。

■ 炭酸シェイカー、ウォーターケース

- ・ 各自治体が指定している廃棄方法に従ってください。
- ・ 傷や亀裂が入った場合は、使用を中止して廃棄してください。

■ 梱包箱、ウォーターパック

各自治体が指定している廃棄方法に従ってください。

❖ 故障かなと思ったら

サーバー本体正面にあるステータスライトの色でサーバーの状態が分かります。詳しくは、P.9をご覧ください。

症状	ここをチェック	対処方法	参照ページ
電源が入らない	電源プラグはコンセントに差し込まれていますか？	電源プラグをコンセントに差し込んでください。	P.14
	コンセントにほこりがたまっていませんか？	コンセントにほこりがたまっていると、電源が入りにくいことがあります。ほこりを取り除いてください。ほこりがたまったまま放置していると、火災などの原因となることがあります。	—
	電源プラグに異常はありませんか？	電源プラグにゆるみなどの異常がある場合は、使用を中止して、キララお客様センターまでご連絡ください。	P.10
ステータスライトが白色点滅したままになっている	操作部（背面）のヒーターがOFFになっていませんか？	操作部（背面）のヒーターボタンを押してヒーターをONにし、オートクリーンシステムの開始時間を再設定してください。	P.15
出水しない（冷水が出ない）	冷水ボタンを押している間、冷水ランプが点滅していませんか？	40分程度待ってからご使用ください。オートクリーン完了直後に冷水を連続して出水したため、冷水温度が高くなり出水しなくなっています。	—
出水しない（冷水も温水も出ない）	電源プラグはコンセントに差し込まれていますか？	電源プラグをコンセントに差し込んでください。	P.14
	ステータスライトが白色点滅していますか？	残りの水がありません。ウォーターパックを交換してください。	P.23
	ステータスライトが白色点灯以外になっていませんか？	水色点灯している場合は、オートクリーンシステム作動中のため、出水できません。オートクリーンが完了するまでお待ちください。また、その他の点灯状態については、P.9をご覧ください。	P.15
温水にならない（水の温度が上がらない）	操作部（背面）のヒーターランプが点灯していますか？	操作部（背面）のヒーターボタンを押して、ヒーターをONにしてください。ヒーターランプが点灯していても、温度が上がらない場合は、キララお客様センターまでご連絡ください。	P.10
	エコモードに設定していませんか？	エコモードのときは温水の温度が低くなります。エコモードボタンを押して、エコモードを解除してください。	P.16
	温水を連続して出水しましたか？	連続して出水できる温水（約80℃以上）の量は約1.2Lです。それ以上出水したい場合は、温水になるまでお待ちください。	—
温水ランプが点滅している	ロックを解除せずに温水ボタンを押し続けましたか？	ロックを解除せずに温水ボタンを押し続けると、温水の再加熱が行われます。途中で止めることはできません。再加熱が完了して、温水ランプが消灯するまでお待ちください。	P.18
冷水にならない（水の温度が下がらない）	冷水を連続して出水しましたか？	連続して出水できる冷水（約10℃以下）の量は約0.5Lです。それ以上出水したい場合は、冷水になるまでお待ちください。	—
	ステータスライトが白色点灯以外になっていませんか？	ステータスライトの点灯状態を確認して、対応してください。	P.9
	エコモードに設定していませんか？	エコモードのときは冷水の温度が高くなります。エコモードボタンを押して、エコモードを解除してください。	P.16
	オートクリーン直後に冷水を連続して出水しましたか？	オートクリーン直後に冷水を出水すると、冷水の温度が上がりがやすくなります。	P.15

症状	ここをチェック	対処方法	参照ページ
炭酸ガスが出ない	炭酸ガスカートリッジが空になっていませんか？	炭酸ガスカートリッジを交換してください。	P.25
	炭酸ガスカートリッジの取り付けがゆるくありませんか？	炭酸ガスカートリッジを正しく取り付けてください。	P.19
	炭酸シェイカーのFULLラインより多く冷水が入っていませんか？	冷水の量がFULLラインより多すぎると、炭酸が十分に出来ないことがあります。	P.21
炭酸ガスを注入しても炭酸水にならない	炭酸ガス注入後に炭酸シェイカーを振りましたか？	炭酸ガスを注入したら、炭酸シェイカーを10回程度振ってください。	P.22
	キララの冷水を使用していますか？	必ずキララの冷水を使用してください。	P.21
	炭酸シェイカーのキャップがきちんと閉まっていますか？	炭酸シェイカーのキャップをしっかりと閉めてから、炭酸ガスを注入してください。	P.21
	炭酸シェイカーのFULLラインより多く冷水が入っていませんか？	冷水の量がFULLラインより多すぎると、炭酸が十分にせず、炭酸水ができないことがあります。	P.21
炭酸シェイカーが取り付けられない	炭酸コネクターが差し込みにくくなっていませんか？	付属の炭酸コネクター用メンテナンスキットを炭酸コネクターに差し込み、2～3回ほど回転させてください。	P.27
ウォーターケースがうまくはまらない	ウォーターケースが正面になっていますか？	ウォーターケースの「Kirala」マークが正面にくる向きで、まっすぐに降ろしてください。	P.24
ドリフトレイに水がたまる	たまった水を放置していませんか？	ドリフトレイにたまった水を捨てて、トレイを水洗いしてください。	P.26
異音がる、音がうるさい	オートクリーンシステムが作動していませんか？	オートクリーンシステム作動中はモーター音がします。これ以外の異音がる場合は、キララお客様センターまでご連絡ください。	P.15
	温水/冷水を連続して出しましたか？	温水/冷水作成時はモーター音がします。これ以外の異音がる場合は、キララお客様センターまでご連絡ください。	—
出水口から水がポタポタ漏れている	温水を出水した直後ではありませんか？	サーバーの構造上、温水を出水した直後、少量の温水が出水口から出ることがありますが、故障ではありません。やけどに注意してください。	P.18
ドリフトレイから水があふれる 水漏れしている 味がおかしい	ウォーターケースをセットした後もう一度持ち上げた、サーバーを誤って倒した、ガス取付口カバーを割ったなど、危険な取り扱いをしていませんか？	故障や何らかの異常の可能性がありますが。電源プラグを抜いて、キララお客様センターまでご連絡ください。	裏表紙

❖ よくある質問 (Q & A)

サーバー本体について

Q1 温度調節はできますか？

A1 温度調節機能はありませんが、通常モードとエコモードで温度が変わります。

通常モード：冷水 約 3～8℃、温水 約 83～93℃

エコモード：冷水 約 10～18℃、温水 約 60～70℃

Q2 サーバー内の衛生面は大丈夫ですか？

A2 毎日 1 回、サーバー内に熱水を循環させることで（オートクリーンシステム）、清潔に保たれています。

電源について

Q3 旅行などで家を空けるときは、電源を切った方がいいですか？

A3 サーバー内を清潔に保つため、長期不在時でも電源は切らないでください。

Q4 長期不在時に電源を切っていたのですが、電源を入れてそのまま使用しても大丈夫ですか？

A4 また、停電などで電源が切れたときも、そのまま使用しても大丈夫ですか？

電源が切れていた時間や状態によって、以下のように対応してください。

- ・約 5 分以内の場合

そのままご使用いただけます。

- ・5 分以上切れていた場合

再度初期設定が必要です。

電源プラグを抜き差ししてから、操作部（背面）のヒーターボタンを押してヒーターを

ON にし、オートクリーンシステムの開始時刻を再設定してください。（P.15）

オートクリーンが完了してから、使用してください。

- ・長期間電源が切れていたときなど、衛生状態が気になった場合

排水を行ってください。（P.28）その後、再度初期設定が必要です。

電源プラグを抜き差ししたあとに、ウォーターパックを交換してください。（P.23）

操作部（背面）のヒーターボタンを押してヒーターを ON にし、オートクリーンシステムの開始時刻を再設定してください。（P.15）

オートクリーンが完了してから、使用してください。

Q5 災害時、電源が切れても出水できますか？

A5 電源供給がないと出水できません。

操作・取り扱いについて

Q6 引っ越しなどで移動させるときはどうすればいいですか？

A6 排水を行ってから運んでください。（P.28）設置サービスをご希望の場合は、キララお客様センターまでご連絡ください。

Q7 水が賞味期限内に使い切れずに袋の中に残ってしまったのですが、どうすればいいですか？

A7 排水を行ってください。（P.28）その後、新しいウォーターパックを取り付けてください。

Q8 温水を使用しないので、ヒーターは切っておいてもいいですか？

A8 オートクリーンシステムで使用するため、必ず ON にしてください。

Q9 ドリップトレイが邪魔なので、外したままにしておいてもいいですか？

A9 出水時は外して使用いただいても問題ありません。出水時以外は、残水がドリップトレイに流れ出ることがありますので、必ず付けた状態にしてください。

Q10 ウォーターケースのフタは開けたまま使用しても大丈夫ですか？

A10 ほこりやゴミが入るため、閉めて使用してください。

炭酸水について

Q11 炭酸水をずっと作っていなかったのですが、炭酸ガスカートリッジはそのまま使用できますか？

A11 ご使用いただけます。炭酸ガスがなくなっている場合は、炭酸ガスカートリッジを交換してください。

Q12 炭酸シェイカーの代わりに、ペットボトルを使用してもいいですか？

A12 ご使用いただけません。ペットボトルが破裂したり、破損したりしてケガをするおそれがあるため、絶対に使用しないでください。

ランプ等の表示について

Q13 本体正面のライト（ステータスライト）が点灯したり、色が変わったりするのですが、なぜですか？

A13 ステータスライトは、点灯色でサーバーの状態を表しています。点灯色については、P.9をご覧ください。

Q14 本体正面のライト（ステータスライト）が白色点滅（水切れ表示）していますが、まだ水がウォーターパックに残っているように見えます。

A14 使い切っても、約 200mL ほどウォーターパックに水が残る仕様です。

Q15 本体正面のライト（ステータスライト）を消すことはできますか？

A15 エコモードに設定すると、オートクリーンシステム作動中とエラー時以外は消灯します。

Q16 ウォーターケースのイルミネーションを切れますか？

A16 操作部（背面）のイルミネーションボタンで設定できます。

Q17 操作部のボタン脇にあるランプが点灯しません。

A17 キララお客様センターまでご相談ください。

その他

Q18 ウォーターケースが割れてしまったのですが、どうすればいいですか？

A18 キララオフィシャルサイト（www.kirala.jp）のマイページよりご注文いただくか、キララお客様センターまでご連絡ください。

Q19 キララサーバーのカラーは変更できますか？

A19 レンタルプランの場合：キララお客様センターまでご連絡ください。

購入プランの場合：カラー変更はできません。

Q20 ウォーターパックの中に白い浮遊物がありますが、問題ありませんか？

A20 天然水に含まれているミネラル成分が結晶化し、白い浮遊物となることがあります。お飲みになっても、健康に影響はありません。

上記の対処では解決しない場合、または上記以外の異常がある場合は、ただちに使用を中止し、キララお客様センターまでお問い合わせください。

❖ 製品仕様

キララスマートサーバー

重量	約 20kg				
サイズ	約 1,275mm × 317 mm × 300mm (転倒防止板、ウォーターケースを含む)				
定格電圧	AC100V	電源電圧	AC100V		
定格消費電力	冷却: 約 80W 加熱: 約 400W	コック仕様	電磁弁式		
冷却機能	タンク容量	約 1.6L	温水機能	タンク容量	約 1.8L
	温度	約 3 ~ 8°C (通常時) 約 10 ~ 18°C (エコモード時)		温度	約 83 ~ 93°C (通常時) 約 60 ~ 70°C (エコモード時)
冷媒	R-134a	温度過昇保護装置 (安全装置)	温度ヒューズ 104°C		
推奨使用環境温度	16 ~ 32°C	炭酸ガス圧力	0.7Mpa		
コードの長さ	約 2 m				

ウォーターケース

重量	約 1.3kg		
サイズ	約 253mm × 317 mm × 208mm	材質	ポリカーボネート

キララ専用炭酸シェイカー

重量	約 98g	炭酸水生成容量	約 245mL
サイズ	約 173mm × 65 mm × 97mm	材質	ポリエチレンテレフタレート、ポリプロピレン、ポリアセタール

キララ専用炭酸ガスカートリッジ

重量	約 300g	容積	約 98mL
サイズ	約 (幅) φ 40 × (高さ) 133 mm		
安全装置	二重安全封板 (作動環境約 70°C)		
充填ガス	食品添加物、二酸化炭素 (炭酸ガス)		
推奨温度	5 ~ 40°C	ガス量	約 74g

交換用品・別売品のご案内

キララオフィシャルサイト (www.kirala.jp) のマイページよりご注文いただけます。

- ・キララ専用炭酸ガスカートリッジ (1箱 6本入り)
- ・キララ専用ウォーターパック
- ・キララ専用炭酸シェイカー

【免責事項について】

火災、地震、暴動・テロなどの行為、その他の事項など、お客様の故意、または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して当社は一切責任を負いません。

製品に関するお問い合わせ
Kirala リレーションシップセンター

受付時間 9:00～17:00

<https://www.customer-support.kirala.jp/2/index.html>



●Kirala リレーションシップセンターにおける個人情報のお取り扱い

キララは、ご相談への対応や修理、その確認などのために、お客様の個人情報やご相談内容を記録に残すことがあります。また、個人情報は適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。

キララオフィシャルサイトにて、「マイページ」をご登録ください。
いつでも簡単に下記の手続きができます。

www.kirala.jp | 「マイページ」

追加注文 | 配送変更・停止 | 請求確認 | 住所変更 | 支払方法変更